

## 1. 達成度評価シート（年度実績評価用）

〈評価点〉

5点：年度計画を大幅に上回って実施している

4点：年度計画を上回って実施している

3点：年度計画を計画どおり実施している

2点：年度計画を十分に実施できていない

1点：年度計画を実施できていない（未実施）

## (1) 年度実績評価

戦略（直接目的）				アクションプラン（具体的手段）				
中項目	内容	R2 市長評価		小項目	内容	R2 法人評価	R2 市長評価	R2 評価委員会 意見（要旨）
		評価の理由	達成度					
1	活動の基盤をなす人材及び資料等の充実並びに施設及び設備の整備	地独化前には実施できていなかった学芸員の新規採用を行った点や新規の17件の科学研究費補助金を獲得した点などは非常に評価できる。 また、施設・設備の整備・改修についても順調に進められており、コロナ禍においても全体として、順調に実施されていると評価する。	4	1	博物館等資料の新たな収集	3	3	No4の専門的人材の安定的な雇用については、地方独立行政法人化を実施する大きな目的のひとつであり、成果を上げている点は大いに評価できる。 また、No9にかかる科学研究費補助金については、新規で17件の採択を受けたとのことであるが、これは特筆すべき成果であると言える。
				2	防災及び防犯を含めた博物館等資料の適切な保管及び将来への継承	3	3	
				3	博物館等資料に関する情報及び資料の収集、整理及び提供	3	3	
				4	法人の活動の中核を担う専門的な人材の安定的確保及び育成	4	4	
				5	博物館等資料並びにその保管及び公衆の観覧に関する調査研究	4	4	
				6	博物館等の運営に関する調査研究及び評価等	3	3	
				7	博物館等資料の保全及び効果的な活用のための計画的な修復	3	3	
				8	博物館等の施設として必要な機能及び快適な利用環境の確保に向けた各館の施設の計画的な整備及び改修	4	4	
				9	調査研究活動等の拡充を目指した外部資金の獲得	4	5	
				10	バリアフリー及びユニバーサルデザインに配慮した各館の施設の計画的な整備及び改修	3	3	
				合計	(50点満点)	34	35	
2	幅広い活動及び連携を通じた博物館等の魅力的な発信	休館中であっても、開館後を見据え、ほぼ前例のない会期延長を実現させたことや、いち早くハンズオン展示の再開に向けた取り組みを全国的にも先駆けて実施するなど、コロナ禍による代替措置等を積極的かつ柔軟性を持って行えた点は評価できる。	3	11	常設展における展示替え	3	3	No13について、コロナ禍を契機として、様々な媒体を用いたコンテンツの発信を行った点などは、大いに評価できるのではないかと。 No19について、代替措置を実施している事業があるものの、計画の多くが未実施であったため評価は2とすべき。
				12	自主企画による特別展等の充実による展示活動の活性化	4	4	
				13	博物館等資料並びにその保管及び公衆の観覧並びにそれらの調査研究に関する教育及び普及の事業を行うこと	3	4	
				14	多様な媒体及び手段を通じた調査研究その他の活動の成果の公開	3	3	
				15	博物館等資料の貸出し及び他の博物館等関係機関の資料の借用	3	3	
				16	各館の枠を超えた知識及び経験等の共有並びに展示及び広報等における戦略的連携	3	3	
				17	ICT等を活用した博物館等資料に関するさまざまな情報の有効利用及び博物館等資料のアーカイブ化による公開の推進	3	3	
				18	他の博物館等関係機関との相互支援及び協働を通じた相互の資源の保全及び効果的な活用	3	3	
				19	各館の建物及びその附帯設備等を有効活用した幅広い事業の実施	3	2	
				合計	(45点満点)	28	28	
3	戦略的広報の展開	各館の枠を超えた活動やマーケティング、他機関との連携等については、低調であったが、コロナ禍を糧とし、SNSの活用や動画等の配信及びメディアへの積極的な働きかけなどを積極的に行った点は非常に評価できる。	3	20	広報の対象及び時機並びに媒体の特徴を捉えた迅速で柔軟な情報発信	4	3	No20について、サイエンスショーなどはコンテンツ配信として評価すべきものであり、広報という観点では3評価が妥当である。
				21	マスメディア等への積極的な情報発信	3	3	
				22	各館の枠を超えたマーケティングの実施及びその結果に基づく広報戦略の策定	2	2	
				23	生涯学習に関する施設その他の博物館等に関する施設及びその事業者との連携及び協働を通じた広報活動の展開	2	2	
				24	各館の職員の専門的な知識及び技能を活かした効果的な広報活動の展開	4	4	
				合計	(25点満点)	15	14	

## 1. 達成度評価シート（年度実績評価用）

〈評価点〉

5点：年度計画を大幅に上回って実施している

4点：年度計画を上回って実施している

3点：年度計画を計画どおり実施している

2点：年度計画を十分に実施できていない

1点：年度計画を実施できていない（未実施）

## (1) 年度実績評価

戦略（直接目的）				アクションプラン（具体的手段）				
中項目	内容	R2 市長評価		小項目	内容	R2 法人評価	R2 市長評価	R2 評価委員会 意見（要旨）
		評価の理由	達成度					
4	ソフトの充実及び利用者の受入れ体制の整備	コロナ禍の中、観光客自体の激減によりその獲得はほぼ出来ない状態であったが、今後を見据え、多言語対応などを着実にやっている点は評価できる。	3	25	マスメディア等と連携した特別展及び企画展の誘致	3	3	
				26	さまざまな利用者の受入れ体制の充実	3	3	
				27	多言語表記等による外国人の受入れ体制の充実	3	3	
				28	芸術文化に係る団体への成果発表の機会の提供及び当該団体の活動の奨励	3	3	
				29	さまざまな事業者等と連携した観光客の獲得	2	2	
				合計	(25点満点)	14	14	
5	周辺エリアで活動するさまざまな事業者等との連携	コロナ禍により、イベントそのものがほぼ実施できない状況であったが、中でも近隣施設等との連携を出来得る限り行っていると評価する。	3	30	各館の近隣の施設及び周辺エリアで活動するさまざまな事業者等との連携による広報及び誘客	3	3	
				31	各館の近隣の施設及び周辺エリアで活動するさまざまな事業者等と協働して行うイベントの企画及び実施	3	3	
				合計	(10点満点)	6	6	
6	民間企業等との協働等	民間企業等との協働による各館の活動に関連する商品等の開発について、堅実に実施しており、オンラインショップの開発等ともあわせ、評価できる。	3	32	各館の売店等における民間企業等と連携したサービスの充実	3	3	
				33	民間企業等との協働による各館の活動に関連する商品及び技術の開発	3	3	
				34	博物館等資料及び関連情報を活用した民間企業等の活動の支援	3	3	
				合計	(15点満点)	9	9	

## 1. 達成度評価シート（年度実績評価用）

〈評価点〉  
 5点：年度計画を大幅に上回って実施している  
 4点：年度計画を上回って実施している  
 3点：年度計画を計画どおり実施している  
 2点：年度計画を十分に実施できていない  
 1点：年度計画を実施できていない（未実施）

## (1) 年度実績評価

戦略（直接目的）				アクションプラン（具体的手段）				
中項目	内容	R2 市長評価		小項目	内容	R2 法人評価	R2 市長評価	R2 評価委員会 意見（要旨）
		評価の理由	達成度					
7	子ども及び教員等への支援	No35については、実施出来ていない館もあり、他館もそれを十分にフォローアップできる成果をあげられていないことから、2の評価とする。	2	35	子ども向けワークシートの作成及びワークショップ等の実施	3	2	No35,36の項目ともに、実施していない館が見られる。そのため他館の取組状況を勘案しても2の評価とすべき。
				36	教員等を対象とした研修及び教材の開発に係る支援の実施	3	3	
				合計	(10点満点)	6	5	
8	幅広い利用者への支援	コロナ禍により、中止せざるを得ない事業も多かった中、オンライン等による研修の実施や堅実な多言語化の取組みは評価できる。	3	37	学生その他の専門的な知識の習得を目指す者への支援の実施	3	3	
				38	博物館等資料並びにその保管及び公衆の観覧並びにそれらの調査研究に関する教育及び普及の事業を行うこと（再掲13）	3	3	
				39	多様な媒体及び手段を通じた調査研究その他の活動の成果の公開（再掲14）	3	3	
				40	多言語表記等による外国人の受入れ体制の充実（再掲27）	3	3	
				合計	(20点満点)	12	12	
9	参画機会の提供	明確な代替措置が講じられていない館も見受けられることから、評価としては2とする。	2	41	ボランティア及びNPOの各館の活動への参画の促進	3	2	No41については、ボランティア参画が出来ておらず、代替措置も講じられていない館が見受けられるため、2が妥当。またNo43についても代替措置が講じられておらず、2が妥当。
				42	各館の活動に関する利用者との対話の機会及び場の設定	2	2	
				43	さまざまな人々が自らの学習成果を活用して行う教育活動の機会の提供及びその奨励	3	2	
				合計	(15点満点)	8	6	
10	大阪中之島美術館の開館に向けて	建築工事も順調に進み、開館準備も計画どおり順調に進んだと評価できる。	3	44-1	工事定例会や整備内容に関する協議等に積極的に参加し、情報の収集を行う(追加)	3	3	
				44-2	学芸員の視点が整備内容に適切に反映されるよう、大阪市に助言を行う(追加)	3	3	
				44-3	コレクション展及び企画展の開催の準備	3	3	
				45	新たな博物館等資料の収集	3	3	
				46	博物館等資料の公開に向けた修復及びアーカイブ化	3	3	
				47	開館に向けた機運の醸成	3	3	
				48	大阪中之島美術館とともに運営するPFI事業者の選定	-	-	
				合計	(30点満点)	18	18	
11	人材の活用と育成	No49においては整備担当の体制強化に関する評価、No52については総務的な役割を担う人材登用に関する評価を行い、十分に評価出来る内容であった。また、研修に関しても充実した取組みがなされており、非常に評価できる。	4	49	職員の能力が発揮できる組織体制の構築及び適切かつ柔軟な人員配置	4	4	No49及び52については、評価の対象を明確化すること。
				50	職員のスキルアップを図るための学習機会の確保	3	3	
				51	包摂的な社会にふさわしい人材の獲得	3	3	
				52	法人の活動の中核を担う専門的な人材の安定的確保及び育成（再掲4）	4	4	
				合計	(20点満点)	14	14	

## 1. 達成度評価シート（年度実績評価用）

〈評価点〉

5点：年度計画を大幅に上回って実施している

4点：年度計画を上回って実施している

3点：年度計画を計画どおり実施している

2点：年度計画を十分に実施できていない

1点：年度計画を実施できていない（未実施）

## (1) 年度実績評価

戦略（直接目的）				アクションプラン（具体的手段）				
中項目	内容	R2 市長評価		小項目	内容	R2 法人評価	R2 市長評価	R2 評価委員会 意見（要旨）
		評価の理由	達成度					
12	評価制度の活用	事業評価制度や人事評価制度に対する積極的な取り組みについて評価できる。	3	53	法人の中期計画及び年度計画における適正な目標設定及び自己評価	2	2	No54については、既に中期目標の達成がなされており、そのスピード感も含め、4評価が妥当と判断する。
				54	能力に応じた人事評価の実施	3	4	
				55	法人の適正な目標設定及び評価の基礎となる運営に関する調査研究の実施	4	4	
				56	インセンティブが適正に働く人事制度の導入	3	3	
				合計	(20点満点)	12	13	
13	ICTの導入及び活用・民間活力の導入	No59については、民間からの人材登用に ついて評価を行い、新規採用7名のうち6 名（85%超）が民間からの登用であっ た。また、昨年出来ていなかった財務会 計システムの稼働もしっかり行われてお り、評価できる。	3	57	財務、会計、勤怠、人事及び給与業務等におけるシステムの導入及び活用	4	4	No59については、評価の対象を明確化すること。
				58	事業効果を見極めた外部委託の推進	3	3	
				59	専門的な知識又は技能を有する民間の人材の登用	4	4	
				60	民間事業者等の外部からの意見を聴取する仕組みの導入	3	3	
				合計	(20点満点)	14	14	
14	収入の確保	コロナ禍による収入減で厳しい状況であっ たが、寄附金収受のシステム構築や文化庁の補助 事業にも積極的に応募し、コロナ対策に必要な 経費の確保に努めた点は大いに評価できる。	4	61	幅広い利用者の獲得及び法人資産の有効活用による収入の増加	3	3	
				62	各館の活動への理解と支援に基づく寄附金等の積極的な獲得	5	5	
				合計	(10点満点)	8	8	

## 1. 達成度評価シート（年度実績評価用）

〈評価点〉  
 5点：年度計画を大幅に上回って実施している  
 4点：年度計画を上回って実施している  
 3点：年度計画を計画どおり実施している  
 2点：年度計画を十分に実施できていない  
 1点：年度計画を実施できていない（未実施）

## (1) 年度実績評価

戦略（直接目的）				アクションプラン（具体的手段）				
中項目	内容	R2 市長評価		小項目	内容	R2 法人評価	R2 市長評価	R2 評価委員会 意見（要旨）
		評価の理由	達成度					
15	経費の節減	可能な限りの競争入札の実施や一括購入の実施など堅実に実行されている点を評価した。	3	63	契約の方法、期間及び単価の見直しによる経費の縮減	3	3	
				64	共同調達による経費の縮減	3	3	
				合計	(10点満点)	6	6	
16	環境整備	ペーパーレス化やオンライン会議など、コロナ禍という状況と相まって、加速度的に展開できた点は非常に評価できる点である。また、内部統制に必要な体制が順次整備出来ており、その他も計画通り順調に実施していると評価できる。	3	65	法人として内部統制に必要な規程及び体制の整備並びに法人内での周知徹底	3	3	
				66	研究者及び学芸員として必要な規程及び体制の整備並びに法人内での周知徹底	3	3	
				67	各職階及び各職域に応じた必要な権限の付与及び責任の明確化	3	3	
				68	法人の各機関への適切な権限の配分及び各機関における適切な意思形成の確保	3	3	
				69	情報共有に必要なイントラネットをはじめとするICTの活用の促進	4	4	
				70	内部監査等による定期的な内部点検及び監事による監査の確実な実施	3	3	
				合計	(30点満点)	19	19	
17	重要なリスク回避のための体制の構築	内部監査計画書の作成や情報セキュリティの規定整備を進め、順調に取り組みがなされていると評価できる。	3	71	リスク管理体制の整備及び組織全体で取り組むべき重要なリスクの評価	3	3	
				72	ネットワークセキュリティの強化	3	3	
				合計	(10点満点)	6	6	
18	利用者等の安全確保	新型コロナウイルス対策をガイドラインに従い実施するとともに、その他の整備も計画的に順調に実施できていると評価できる。	3	73	利用者及び職員等の安全確保に必要な体制の整備及び各館で業務に従事する関係者への安全意識の周知徹底	3	4	No73について、コロナ禍において、その対策を迅速に行えた点については、大いに評価してもよいのではないかと考える。
				74	博物館等の施設として必要な機能及び快適な利用環境の確保に向けた各館の施設の計画的な整備及び改修（再掲8）	3	3	
				75	バリアフリー及びユニバーサルデザインに配慮した各館の施設の計画的な整備及び改修（再掲10）	3	3	
				合計	(15点満点)	9	10	
19	環境保全の取組み	環境に配慮した取組みの指標化等が出来ていないものの省エネ対策やペーパーレス化などに積極的に取り組んでいる点は評価できる。	3	76	省エネ機器の使用の推奨及び適正な空調温度の設定	3	3	
				77	再生紙その他の資源の有効利用の促進	3	3	
				78	環境に配慮した取組みの指標化及びその公開	2	2	
				79	新たな省エネルギーの実現に向けた取組みの推進	3	3	
				合計	(20点満点)	11	11	
20	情報公開の推進	HP等を通じた情報の積極的な公開に取組むなど計画通り順調に実施していると評価できる。	3	80	ホームページ等を通じた情報の積極的な公開	3	3	
				81	情報公開請求に対する迅速な対応	3	3	
				合計	(10点満点)	6	6	
合計	(100点満点)		61	総合計 (410点満点)		255	254	

【実施時期】 R2・**R3**・R4・R5・R6年度

## 1. 達成度評価シート（年度実績評価用）

〈評価点〉

5点：年度計画を大幅に上回って実施している

4点：年度計画を上回って実施している

3点：年度計画を計画どおり実施している

2点：年度計画を十分に実施できていない

1点：年度計画を実施できていない（未実施）

## (1) 年度実績評価

戦略（直接目的）				アクションプラン（具体的手段）				
中項目	内容	R2 市長評価		小項目	内容	R2	R2	R2 評価委員会 意見（要旨）
		評価の理由	達成度			法人評価	市長評価	

## (2) 全体評価（年度実績評価）

新型コロナウイルス感染症の影響により、休館を余儀なくされる期間や本来実施する予定であった事業も中止にせざるを得ない状況の中、事業再開に向けた迅速な対策の実施や中止となった事業の代替措置としてICTの活用を促進するなどして、博物館としての社会的使命を果たそうという姿勢は大いに評価出来るものである。

また、運営体制の強化等に努めるなど、困難な状況にあっても未来を見据えた対応を行っていることも非常に評価できるものである。

今後も不透明な情勢が続くと思われるが、令和2年度と同様に博物館としての社会的使命を果たすべく、事業を進めていっていただきたい。